

改訂日 2021年08月03日(第3版)

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	アドビオン® アントジェル (Advion Ant Gel)
会社名	シンジェンタジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1027
電子メールアドレス	SDS-JP@syngenta.com
緊急連絡先	同上
推奨用途及び使用上の制限	殺虫剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	—
ラベル要素	
絵表示又はシンボル:	—
注意喚起語:	—
危険有害性情報:	—
注意書き:	—
国/地域情報	—

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名	(S)-N-[7-クロロ-2,3,4a,5-テトラヒドロ-4a-(メキシカルボニル)=インデノ [1,2-e][1,3,4]オキサジアジン-2-イルカルボニル]-4'--(トリフルオロメキ シ)カルバニリド酸メチル
一般名	インドキサカルブ

成分	含有量	化学特性 (化学式)	官報公示 整理番号	CAS番号
インドキサカルブ	0.05%	C ₂₂ H ₁₇ O ₇ N ₃ F ₃ Cl	8-(7)-1317	173584-44-6
酢酸	0.1%	C ₂ H ₄ O ₂	2-688	64-19-7
その他 (PRTR 法、安衛 法、毒劇法等の規制を受 けない成分)	99.85%	—	—	—

4. 応急措置

一般的アドバイス	緊急連絡先、中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、製品容器、ラベル、安全データシートを手元に用意する。
吸入した場合	被災者を空気の新鮮な場所に移す。呼吸をしていない場合や呼吸が不規則な状態である場合、人工呼吸を施す。安静・保温に努める。直ちに医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	直ちに汚染された衣類を脱ぐ。直ちに多量の水を用いて洗い流す。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡する。汚染された衣類は再使用する前に洗濯する。
眼に入った場合	直ちに多量の水で 15 分以上まぶたの内側も含め洗う。コンタクトレンズを外す。医師の診断、手当を受ける。
飲み込んだ場合	直ちに医師の手当を受ける。医師に製品容器又はラベルを見せる。無理に吐かせない。
最も重要な急性および遅発性の症状	既知または予想される症状はない。
医療関係者への情報	特定の解毒剤はない。対症療法を行う。

5. 火災時の措置

消火剤	小規模火災時: 噴霧放水、耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	大規模火災時: 耐アルコール性泡消火剤、噴霧放水 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。
特有の危険有害性	可燃性有機成分を含有するため、火災時に有害性物質を含む黒煙が発生する(「10. 安定性及び反応性」参照)。 分解生成物へのばく露は健康を害する可能性がある。
消防士へのアドバイス 消火を行う者の保護 詳細情報	完全な保護服と自給式呼吸器を着用する。 消火水を排水路や水路に流出させない。 火にさらされた密閉容器は散水して冷やす。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境に影響を与えないように注意する。 危険でなければ漏れを止める。
封じ込め、浄化の方法 及び機材除去	おがくず、砂、油除去剤またはその他の吸収材で吸収させる。廃棄物用容器に回収し、現地の規定に従い、処分する。
二次災害の防止策	風下の人を退避させ、漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	取扱いの際は適切な保護具を着用し、眼や皮膚への接触や吸入を避ける。 取扱い時には飲食、喫煙をしない。 製品の飛散、漏出等がないようにする。 ラベルをよく読んでから、保管・使用する。
保管	容器を密閉して換気の良い冷暗所で保管する。 小児の手の届く所には置かない。 食品や飼料と区別して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	取扱い時にはできるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。	
保護具	呼吸器用の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	防護マスク 不浸透性手袋 ゴーグル型保護眼鏡 耐薬品性エプロン、もしくは不浸透性の衣類、 ゴム長靴 等

9. 物理的及び化学的性質

形状	ジェル
色	類白色、不透明
pH	4.8～6.0 (原液) 5～9 (1%w/v)
密度	1.18～1.22 g/cm ³ (20℃)

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下では安定。
反応性	通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
避けるべき条件	取扱条件に従っているとき、特になし。
混触危険物質	知見なし。
危険有害な分解生成物	危険な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性		
経口 LD50	ラット	>5,000 mg/kg (♀)
経皮 LD50	ラット	>5,000 mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	ウサギ	皮膚刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	ウサギ	目刺激性なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	マウス	感作性なし

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
土壌中の移動性	
環境中の分布	土壌中でわずかに移動する

13. 廃棄上の注意

注意事項	<p>廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。</p> <p>廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。</p> <p>空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処分する。</p>
------	--

14. 輸送上の注意

国際規制	該当なし
国内規制	該当なし
輸送時の安全対策	[積載]国及び地方自治体の輸送に関する法律を遵守する。容器に収納し、常に密閉状態を保つ。容器などが転倒し、又は破損することのないように積載する。有蓋車又はシート等を掛けて運搬する。梱包が破れないように水漏れや乱暴な取扱いを避ける。

15. 適用法令

労働安全衛生法	法第 57 条の 2 通知対象物質 酢酸
毒物及び劇物取締法	非該当
PRTR法	非該当

16. その他の情報

記載内容の取扱い

製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。

問合せ先

担当部門

電話番号

HSEグループ

03-6221-1027

中毒の緊急問合せ先

財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民向け受信相談 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1 件につき 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9-21 時)	029-852-9999	029-851-9999

「アドビオン」はシンジェンタ社の登録商標です。